

政治を知ると世の中のしくみが視えてくる

市議会だより

かつらぎ

KATSURAGI

Vol. 41
2021.6.1.

Parliamentary reports of Katsuragi



特集 きっかけ！市民の声
▶ スポーツクラブ葛城の皆さん

報告 令和3年第1回葛城市議会定例会
令和3年第2回葛城市議会臨時会
▶ 今号の目次は4ページをご覧ください

今回は、スポーツクラブ葛城を訪ねました。健康体操、ソフトバレーボール、ピンポン、チアダンスを楽しんでいらっしゃる高齢者から小学生までの方、そして、教室で指導されている方に、スポーツについての思いを伺いました。



出席者9人に聞いてみました
 ①議会の年間開催数は？(定例会年4回) ……知っている 5人
 ②議場の場所はある場所か？(新庄庁舎5階) ……知っている 4人
 ③議会だよりをご存知ですか？ ……知っている 9人



葛城市の好きなところ

施 設がたくさんあり、気軽に使わせていただいています。

自 然環境に恵まれ、歴史的な史跡も多く、大阪へのアクセスが良いところです。二上山に家族で登っていると四季折々を感じることができます。

図 書館が富麻と新庄に二つあって、たくさん本が読めるのがうれしいです。



クラブを始めたきっかけ

定 年退職後の特定健診で生活習慣病の指摘をうけました。その後、包括支援センターから体操教室を開設していますという案内をいただいたのがきっかけです。

ス ポーツセンターが近くにあってたので、友だちを誘って始めたのがきっかけです。

広 報で知り、仕事の帰りに寄れるし退職後も長く続けられるかなあとということで始めました。

娘 は団体競技をしたことがなかったのですが、チームの中で育つ連帯感を得られるかなと思って教室に誘いました。

入会して良かったこと

体 幹トレニングや筋力アップ、リズム感も指導してもらっています。たまに脳トレもあります。高齢者ばかりですが、楽しくやっています。

い ろんな人と出会えることです。子どもさんの成長をみるのもすごく楽しいです。親子で参加して楽しんでいる方もいます。孫ができたら一緒にやってみたいと思います。

文 化祭や体育祭など、市のイベントに出させてもらえることです。他のクラブではあまりないことだと思います。





新型コロナウイルスの影響

試 合や発表の場がコロナでなくなるのが多くて残念です。

こ れまであたりまえだと考えていたことが当たり前ではなくなったので、今できている時間を楽しもうと思います。

子 どもにとつての1年はとても大きいものなのに、学校行事に変更があるのはすごくかわいそうだと思います。

ス ポーツクラブ葛城の参加者が減っています。皆さんスポーツすることに躊躇ちゆうちゆうされているのではないかと思います。



葛城市のスポーツ活動について望むこと

障 がい者の方とも一緒に楽しめるスポーツが普及していったらいいと思います。

公 園の中でサッカーをしたり野球をしたりできる場所や、チアダンスも練習会場が予約できないときもあるのもっと練習できる場所がほしいです。

ラ ブビーをする場所やラグビー・スクールがあればいいなと思います。



議会のイメージ、ご意見

市 民の代表として活躍していただくうえで、一つの力となつて折り合いをつけて議員さんがまとまっていってほしいです。

尺 土駅前整備の今後の展開が見えません。通学路になっており、いつ事故がおきてもおかしくない状態です。早く完成してほしいです。

給 食の無償化を3ヶ月間していただき、たいへん助かっています。更なる無償化を検討いただけたらありがたいです。

水 道料金但他的市町村と比べて安いですが、県に一元化されると聞いています。水道料金が安いのは葛城市のいいところだと思います。

ス ポーツ施設が優遇されて、無料で利用できたり、市の教室も安く入れるけれども、受益者負担があつてもいいのではないかと思います。



インタビューを終えて

さまざまな年代の方がスポーツを楽しみ、交流されていることを知りました。そのため施設が身近にあることの大切さもよく分かりました。

令和3年第1回葛城市議会定例会 令和3年第2回葛城市議会臨時会 を開会しました

- 令和3年度の当初予算を議決
- 専決処分の承認と補正予算を審議

令和3年第1回葛城市議会定例会（3月議会）は、3月5日から25日までの21日間で開会。

本会議初日には、市長の施政方針演説のあと1件の報告が行われ、新年度予算など39件の議案が提案されました。また、議員発議が2件ありました。

2日目からは一般質問が行われ、その後、総務建設、厚生文教の2常任委員会と予算特別委員会において関連議案の審査を行い、最終日の本会議で採決を行いました。

令和3年第2回葛城市議会臨時会を4月20日に開会。2件の専決処分の承認と補正予算について審議と採決を行いました。

全議案の審議結果の一覧はこちら
↓ P 8 ~ P 9

予算特別委員会当初予算はこちら
↓ P 6 ~ P 7

各議員の一般質問はこちら
↓ P 10 ~ P 15

臨時会についてはこちら
↓ P 7・P 15

議案審議

国保税と介護保険料の引き上げ

■議案内容

議案第12号「葛城市国民健康保険条例の一部を改正することに ついて」

奈良県の国民健康保険税を計画的に統一水準に改定していく方針に従い、葛城市の国民健康保険税一人あたりの平均納付額を4.5%引き上げる条例改正。

■主な質疑

問 国民健康保険特別会計の財政調整基金を取り崩し、国民健康保険税を据え置いた市が県内にあるが、葛城市国民健康保険特別会計の財政調整基金はいくらあるのか。

答 令和2年度末見込みとして約2億円の基金残高がある。

意見 新型コロナウイルスの影響もある中、葛城市においても基金を取り崩して保険税率の上昇を抑えるべき。

■討論

賛成と反対の討論あり

■採決

厚生文教常任委員会、本会議共に賛成多数で可決

■議案内容

議案第15号「葛城市介護保険条例の一部を改正する条例について」

第8期葛城市介護保険事業計画に基づき、葛城市介護保険の基準月額を5,960円から6,200円に引き上げる条例改正。

■主な質疑

問 基金残高と介護保険料の関わりについて伺いたい。

答 第7期に介護保険料を5,960円に上げた際、基金残高が2億500万円に積み上がったため、3年間で約1億4千万円を取り崩すことを前提に第8期の介護保険料を算定した。

■討論

賛成と反対の討論あり

■採決

厚生文教常任委員会、本会議共に賛成多数で可決



未処理金の予算計上 / 水回りのコロナ対策

■議案内容
議第26号「令和2年度葛城市一般会計補正予算(第10号)の議決について」

〔未処理金の一般会計算入〕

旧町時代における未処理金調査特別委員会が調査した、未処理金約1億8千万円が令和2年度、一般会計補正予算に歳入として計上されたもの。

■主な質疑

問 歳入の雑入に旧町時代における未処理金として1億8,185万2千円が計上されているが、どのような流れで予算計上されたのか。また、どのように使う予定をしているのか。

答 旧町時代における未処理金調査特別委員会の報告書により、旧町の公金と推定されるので、歳入予算に計上したものである。まずは、財政調整基金に積み立て、今後コロナ対策などに使えるように検討したいと考えている。

〔公共施設自動水栓化〕

■主な質疑

問 地方創生臨時交付金事業で公共施設自動水栓化事業2,265万円が計上されているが、何処の施設を実施するのか？

答 全体で151カ所を想定。実施場所は保育所、学童施設の52カ所と庁舎を除く公共施設で99カ所を予定している。

問 當麻小学校のトイレ改修に手洗いの自動水栓化は入っているのか？

答 トイレ改修工事には自動水栓化も含まれている。



議会会議規則改正 / 未処理金調査報告に関する決議

■議案内容
発議第1号「葛城市議会会議規則の一部を改正することについて」

女性をはじめとする多様な人材の市議会への参画を図るため、本会議や委員会の欠席理由として、育児・看護・介護等を明文化するとともに、出産についても産前・産後期間に配慮した規定の整備を行った。これにより男女共同参画社会の進展にも寄与するものと考ええる。

また、市民の皆様が議会に請願される際の請願書についても行政手続き等において原則として押印を廃止するという政府の動向を踏まえ、市議会への請願書に係る署名押印についても見直しを行った。

■討論

討論なし

■採決

委員会付託省略、本会議において全会一致で可決

■議案内容
議第2号「旧町時代における未処理金調査特別委員会の調査報告に係る今後の適正な処理に関する事項の履行及び不正な行為についての調査の徹底を求めた決議について」

未処理金から私的に支出された6件の金銭(505万8千円)について、少なくとも岡本吉司氏に返還を求めるとともに返還されない場合は、法的措置を講じて回収し、回収した金銭については公益に供すること。

未処理金の最終総額の把握のためにも、未処理金を管理していた口座の通帳及び口座登録印鑑(未処理金で作成した新村区長印)の回収を早急に行うこと。100条委員会の調査で発覚した、公印の不正使用、種々の不正行為について調査し、必ず真相解明し法的措置を講ずるべきである。

■討論

賛成と反対の討論あり

■採決

委員会付託省略、本会議において賛成少数で否決

予算 審査

令和3年度の当初予算は 適正に設計されているか？

予算特別委員会では、新年度当初予算が適切に設計されているかを詳しく審査します。令和3年度の葛城市一般会計当初予算は、前年度比10億6,800万円減の157.2億円で、他に8つの特別会計当初予算についても審査しました。



新型コロナウイルス感染症対策関連

令和3年度当初予算に計上された主な新型コロナウイルス感染症対策関連事業
①市内の対象店舗でキャッシュレス決済された方に対し1人につき最大1万円の30%を上限にポイントを還元。②新型コロナウイルスワクチンを接種した方に対し、市内店舗で使用できる千円分の商品券を配布。③学校給食費の無償化（4月から3ヶ月間）。④抗ウイルス加工された公共バス等の利用促進をはかるため、1年間乗車運賃を無償化。

小規模保育所支援事業

事業の内容やスケジュールは？
定員が19人以下の小規模保育所をブローカー方式により民間事業者を募集して市内に2か所を整備するための補助金。今後、令和3年度に事業者を選定し、令和4年の4月から開所する予定。

ごみ焼却施設運営管理委託料について

前年度と比較して増額要求となった要因とは？
これまで、瑕疵担保付きで契約していたので、修繕費・保守点検費が含まれていなかった。また、直営でやっていた持ち込みゴミの受け入れについて、人員の確保が難しくなったため、包括契約に受け入れ作業員3名の人件費を追加した。
意見 包括契約の仕様、金額等の内容が分からないので精査できない。資料提供を求める。

災害対策の備蓄品

防災対策事業における消耗品費131万円の内容は？
災害対策用の備蓄食料として、アルファ化米2,400食、保存水1千本、けんちん汁400食に、今回新たに液体ミルクを購入する予定。

社会資本道路改良事業について

〔仮称〕弁之庄・木戸線〕の事業計画の効果は？
国道166号線と大和高田バイパス線を結ぶことで、良好な交通体系を確立できる。また、現在整備中の尺土駅に接続することで、利便性の向上と駅周辺の活性化が図れる。
「新町・柳原線」の事業については？
道路拡幅整備と県道道路整備により、工業系ゾーンとして活用する方向で県と協議を行っている。

公園遊具の設置

長寿命化対策支援事業に伴う公園施設更新工事の内容は？
山麓公園の大型遊具を更新予定。
どのような遊具を設置するのかを事前に報告するなど、慎重に選択して子どもたちで賑わう公園を目指してほしい。

当麻庁舎再編へ

■議案内容
議第41号「令和3年度葛城市一般会計補正予算（第1号）の議決について」

合併以来、旧両町の庁舎を継続して使用してきました。しかし、耐震性において当麻庁舎に問題があるため、本年1月26日に「当麻庁舎の危険性排除に伴う機能再編に関する特別委員会」を議場に設置しました。その特別委員会で検討すべき事項について、必要となる調査等に概算2千万



円の予算を計上するものです。

■討論 なし

■採決 予算特別委員会・本会議共に全会一致で可決

承認に異議あり

■議案内容
承認第2号「専決処分の承認を求めることについて（令和2年度葛城市一般会計補正予算（第11号）について）」

市単独土地改良事業が年度内に完了しないため、繰越明許費の追加設定をおこなう一般会計補正予算（第11号）を、3月31日付で専決処分にしたことについて議会の承認を求めるもの。

■反対意見
年度内に工事が完了しないことが分かっているながら3月定例会中に補正予算を提出せず、議会に相談もなく専決処分したことは、議会の権限を侵すものがあり、承認に反対である。

■賛成意見
担当課の怠慢であるが、反省のうえ再発防止に取り組むということなので今回は承認する。

■採決
本会議で賛成多数により承認

ウンカ被害対策

問 昨年、ウンカによる水稻被害が非常に多くあったが、対策は？

答 今回の被害を教訓として、関係機関と連携し、未然に被害防除の情報等を農家に迅速に届けたいと考えている。また、農協共済から保険加入の案内をしていただいでいる。

ホームページの改善

問 使いにくいといった声を聞くが、今後どのように改善していくのか？

答 スマホでは見やすくなったがパソコンでは検索しづらくなったなど様々な意見をもらっている。それらの意見を反映させ、改善できるよう検討していきたい。

施設使用料の現状

問 各施設の市内・市外利用者の扱い、施設間の使用料のばらつきは？

答 体育施設は市内在住・在勤者のみに貸し出し、プール、農村広場は市外の利用を有料で認めている。中央公民館と當麻文化会館の調理実習室の使用料などに違いがある。

ICT支援員の増員

問 ICT支援業務委託料の内容は？

答 学校における教員のICT活用をサポートするため、本年度3名の支援員を雇用し、授業支援など4つの支援を行ってもらう。小学校5校に対し2名、中学校2校に対し1名を割り当てる。

葛城市の財政課題

問 財政が硬直化している中で、どのような予算を作ったのか？

答 「市民第一の住みよいまちづくり」を第一に、7つの分野で予算付けを行った。財政の硬直化については危惧しているが、すぐに財政が破綻するといった認識は持っていない。

市政検討委員会の目的

問 衛生費の業務委託で、一般競争入札と金額差のあった随意契約について、市政検討委員会で検証したのか？

答 検証の必要はない。

意見 市政検討委員会の在り方について見直すべき。

令和3年第1回定例会議案等の本会議審議結果

| 議案等番号 | 件 名 | 議決結果 |
|-------|---|--------|
| 報第1号 | 葛城市土地開発公社の経営状況の報告について | 報告 |
| 議第2号 | 葛城市教育委員会委員の任命について | 全会一致同意 |
| 議第3号 | 葛城市公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて | 全会一致同意 |
| 議第4号 | 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて | 全会一致適任 |
| 議第5号 | 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて | 全会一致適任 |
| 議第6号 | 葛城市教育長の任命につき同意を求めることについて | 全会一致同意 |
| 議第7号 | 公益的法人等への葛城市職員の派遣等に関する条例を制定することについて | 全会一致可決 |
| 議第8号 | 葛城市犯罪被害者等支援条例を制定することについて | 全会一致可決 |
| 議第9号 | 葛城市印鑑条例の一部を改正することについて | 全会一致可決 |
| 議第10号 | 葛城市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正することについて | 全会一致可決 |
| 議第11号 | 葛城市特別会計条例の一部を改正することについて | 全会一致可決 |
| 議第12号 | 葛城市国民健康保険税条例の一部を改正することについて | 賛成多数可決 |
| 議第13号 | 葛城市体づくりセンター条例の一部を改正することについて | 全会一致可決 |
| 議第14号 | 葛城市国民健康保険条例の一部を改正することについて | 全会一致可決 |
| 議第15号 | 葛城市介護保険条例の一部を改正することについて | 賛成多数可決 |
| 議第16号 | 葛城市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営の基準等に関する条例の一部を改正することについて | 全会一致可決 |
| 議第17号 | 葛城市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正することについて | 全会一致可決 |
| 議第18号 | 葛城市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正することについて | 全会一致可決 |
| 議第19号 | 葛城市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正することについて | 全会一致可決 |
| 議第20号 | 葛城市市道の構造の技術的基準を定める条例の一部を改正することについて | 全会一致可決 |
| 議第21号 | 奈良県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び奈良県市町村総合事務組合規約の変更について | 全会一致可決 |
| 議第22号 | 工事請負契約の締結について（国鉄・坊城線架道橋道路改良工事） | 全会一致可決 |
| 議第23号 | 工事請負契約の変更契約の締結について（葛城市立磐城小学校附属幼稚園改築工事） | 全会一致可決 |
| 議第24号 | 工事請負契約の変更契約の締結について（中央公民館及び市民体育館耐震他改修工事） | 全会一致可決 |
| 議第25号 | 和解することについて | 全会一致可決 |
| 議第26号 | 令和2年度葛城市一般会計補正予算（第10号）の議決について | 賛成多数可決 |
| 議第27号 | 令和2年度葛城市国民健康保険特別会計補正予算（第4号）の議決について | 全会一致可決 |
| 議第28号 | 令和2年度葛城市学校給食特別会計補正予算（第5号）の議決について | 全会一致可決 |
| 議第29号 | 令和2年度葛城市住宅新築資金等貸付金特別会計補正予算（第1号）の議決について | 全会一致可決 |
| 議第30号 | 令和2年度葛城市後期高齢者医療保険特別会計補正予算（第2号）の議決について | 全会一致可決 |
| 議第31号 | 令和2年度葛城市下水道事業会計補正予算（第3号）の議決について | 全会一致可決 |
| 議第32号 | 令和3年度葛城市一般会計予算の議決について | 賛成多数可決 |
| 議第33号 | 令和3年度葛城市国民健康保険特別会計予算の議決について | 賛成多数可決 |
| 議第34号 | 令和3年度葛城市介護保険特別会計予算の議決について | 賛成多数可決 |
| 議第35号 | 令和3年度葛城市学校給食特別会計予算の議決について | 全会一致可決 |
| 議第36号 | 令和3年度葛城市霊苑事業特別会計予算の議決について | 全会一致可決 |
| 議第37号 | 令和3年度葛城市・広陵町介護認定審査会特別会計予算の議決について | 全会一致可決 |
| 議第38号 | 令和3年度葛城市後期高齢者医療保険特別会計予算の議決について | 賛成多数可決 |
| 議第39号 | 令和3年度葛城市水道事業会計予算の議決について | 全会一致可決 |
| 議第40号 | 令和3年度葛城市下水道事業会計予算の議決について | 全会一致可決 |
| 発議第1号 | 葛城市議会会議規則の一部を改正することについて | 全会一致可決 |
| 発議第2号 | 「旧町時代における未処理金調査特別委員会」の調査報告に係る今後の適正な処理に関する事項の履行及び不正な行為についての調査の徹底を求める決議について | 否決 |

- 報第1号令和3年度葛城市土地開発公社予算の報告。 議第2号山口容視子氏（長尾） 議第3号奥田善啓氏（當麻）
 議第4号仲川道興氏（新在家） 議第5号吉川紗代氏（長尾） 議第6号椿本剛也氏（香芝市）
 議第7号人的援助を行うことが必要と認められる公益法人等に対し職員を派遣する場合の給与等について、必要な事項をあらかじめ規定するもの。
 議第8号犯罪被害者等が安全で安心して暮らすことのできる地域社会を実現するための施策を推進するため条例制定するもの。
 議第9号個人番号カードの更なる利便性の向上を図るため市役所窓口で印鑑登録証明書の発行ができるよう規定整備するもの。
 議第10号産業医の報酬額について取り扱う業務量及び内容等を勘案し改正するもの。
 議第11号貸付金の償還が概ね終了したことから、住宅新築資金等貸付金特別会計を廃止し、一般会計に組み入れるため改正するもの。
 議第12号 **P4**
 議第13号コロナ禍により運営収益金が減少している状況を改善するため、利用料金の上限額を引き上げるもの。ただし、市内在住・在勤者の利用料金は据え置く。
 議第14号法改正に伴い、新型コロナウイルス感染症に関する特例を定める附則が削られたため条例改正を行うもの。
 議第15号 **P4**
 議第16号、議第17号、議第18号、議第19号基準省令改正に伴い、市が指定・監督を行う介護給付及び予防給付を行う介護サービス提供事業所の人員・設備及び運営に関する基準を改正するもの。
 議第20号政令改正に伴い引用条項の条ずれの改正等を行うもの。
 議第21号令和3年3月31日をもって葛城広域行政事務組合が解散され、奈良県市町村総合事務組合の構成団体でなくなることに伴う規約変更。
 議第22号一般競争入札の結果、吉井建設株式会社が落札し、契約金額1億4,080万7,700円で請負契約を締結しようとするもの。
 議第23号令和元年6月議会で議決された契約金額を7億947万3,600円（785万700円の増額）に変更するもの。
 議第24号令和2年6月議会で議決された契約金額を4億175万8,500円（825万円の減額）に変更するもの。
 議第25号学校給食にかかる米飯・パンの納入業者が本市を被告とし、納入業者を変更したことが債務不履行に当たるとして損害賠償を求め民事訴訟を提起されたが、市は75万円を和解金として支払い、裁判上の和解とすることについて、議会の議決を求めるもの。
 議第26号 **P5**
 議第27号不用額の減額。 議第28号損害賠償請求事件にかかる弁護士委託料及び和解金の追加。
 議第29号需用費の減額及び一般会計繰出金の追加。 議第30号後期高齢者医療保険基盤安定負担金の確定による追加。
 議第31号不用額の減額及び有収水量の増加に伴う下水道使用料等の追加。
 議第32号から議第40号 **P6 P7** 発議第1号 **P5** 発議第2号 **P5**

令和3年第1回定例会議案等に対する各議員の賛否の状況

賛否の分かれた案件を記載しています。そのほかについては全会一致で可決、同意されました。

| 議案等番号 | 件名 | 議席番号 氏名 議決結果 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
|-------|---|--------------------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|----|----|-------|--------|
| | | | 杉本 訓規 | 梨本 洪珪 | 吉村 始 | 奥本 佳史 | 松林 謙司 | 谷原 一安 | 内野 悦子 | 川村 優子 | 増田 順弘 | 岡本 吉司 | 西井 覚 | 欠員 | 欠員 | 下村 正樹 | 西川 弥三郎 |
| 議第12号 | 葛城市国民健康保険税条例の一部を改正することについて | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | - | ○ | 議長 |
| 議第15号 | 葛城市介護保険条例の一部を改正することについて | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | - | ○ | 議長 |
| 議第26号 | 令和2年度葛城市一般会計補正予算（第10号）の議決について | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | - | ○ | 議長 |
| 議第32号 | 令和3年度葛城市一般会計予算の議決について | 可決 | ○ | ● | ○ | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | - | ○ | 議長 |
| 議第33号 | 令和3年度葛城市国民健康保険特別会計予算の議決について | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | - | ○ | 議長 |
| 議第34号 | 令和3年度葛城市介護保険特別会計予算の議決について | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | - | ○ | 議長 |
| 議第38号 | 令和3年度葛城市後期高齢者医療保険特別会計予算の議決について | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | - | ○ | 議長 |
| 発議第2号 | 「旧町時代における未処理金調査特別委員会」の調査報告に係る今後の適正な処理に関する事項の履行及び不正な行為についての調査の徹底を求める決議について | 否決 | ○ | ● | ● | 棄 | ● | ● | ● | ○ | ● | 除 | ○ | - | - | ○ | 議長 |

○：賛成 ●：反対 棄：棄権 除：除斥

※議長は表決に加わりません

市政に斬り込む！ 一般質問

一般質問は、議員が自らの問題意識に基づき、市政全般に対して現在の状況や将来の方針について質問し、政策の見直しや提言などを行うことです。3月定例議会では、3月8日・9日の2日間にわたり10人の議員が一般質問を行いました。



『暗所視支援眼鏡』 日常生活用具 給付事業の追加対象について



一般質問



松林 謙司
まつばやし けんし

その他の質問

- コロナ禍の中における発災時の避難場所決定について

問 網膜色素変性症の患者は通常4,000人から8,000人に1人とも言われているが、本市において何人ぐらいの患者がおられるのかお示し願いたい。

答 葛城市で実施している特定疾患給付金事業では網膜色素変性症の申請件数は、平成30年10月1日時点で9件、令和元年10月1日時点で12件、令和2年10月1日時点で12件である。葛城市の人口から推定すると若干発病率は高いと考える。

問 夜盲や羞明、視野狭窄など網膜色素変性症の症状を補い、助ける優れた機能を持つ暗所視支援眼鏡が開発、製品化されたが価格は40万円と高額である。市町村が行っている日常生活用具

給付事業とはどのような事業かお示し願いたい。

答 国が定める3つの要件及び用途、形状に該当するものを葛城市日常生活用具給付事業対象品目に定めて障がいのある方々の日常生活がより円滑に行われるための用具を給付、貸与する事業である。

問 暗所視支援眼鏡を日常生活用具の対象品目に追加をする自治体も広がりを見せている。本市においても追加対象品目に認定をして支援の手を差し伸べるべきであると思うが市長の考えは？

市長 今後、本市においても同眼鏡に関する有効性、安全性などを調査しながら判断したいと考える。

公立幼稚園と公立保育所は連携を！ 幼稚園型認定こども園で待機解消！



一般質問



川村 優子
かわむら ゆうこ

その他の質問

- ・磐城第2保育所
周辺道路の渋滞
について

問 葛城市の保育所における待機児童解消について、今回も強くお願いをさせていただきます。

どの年齢で待機が出ているのですか。

答 待機となる年齢は、0歳児から2歳児で新年度は0歳児が14人、1歳児が16人、2歳児が8人となっております。

問 保育所において保育士の配置基準はどうですか。

答 0歳児では概ね3人につき1人以上、1〜2歳児で6人につき1人以上、なお3歳児では20人に1人以上、4〜5歳児は30人につき1人以上の保育士配置となっております。

問 幼稚園の預かり保育は現在午後4時までとなっております。

いですが、それ以降の時間の預かりも無償保育の対象になるのでしょうか。

答 無償になりません。

問 3歳児から5歳児を幼稚園型認定こども園にし、お預かりすれば良いと思いますが、現在の幼稚園がそのような補助金の返還や手続きはどうなんでしょうか。

答 幼稚園を認定こども園に転用する場合は返還金などは不要で、手続きは報告のみとなっております。

川村 認定こども園は国が進めている施策であり、私も何度も質問に立って保育所の待機解消をお願いしています。幼稚園と連携し、保育の場の範囲を広げたいかなければ現状ではとても解消しきれないと思っております。

一般質問



増田 順弘
ますだ のぶひろ

その他の質問

- ・定住人口、交流人口、
関係人口増加に向けての提案

行政サービス維持向上のための官民 一体となった財政の健全化に向けて



問 先の市長選挙において葛城市をよくする会が発行されたチラシの中で葛城市の財政は健全そのものです。ご安心くださいというコメントがあるがこのことについての市長の所見は。

市長 監査委員からは実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率については特に指摘するべき事項はないという報告をいただいているが、経常収支比率のほうが悪化している。そのことよって財政の硬直化が起こっているがそんなにひどい状態ではないが改善は必要という認識を持っている。

増田 平成18年から26年までの経常収支比率は80%台で好調に推移していたが27

年以降健全度で評価すると要治療という診断が下されている。30年度の全国ランキングでは1741市町村中、1650番、悪いほうから数えて91番目という状況である。このような厳しい状況の中、今後市民の皆さんのご理解とご協力が必要になってくるのではないかと。内閣府の調査によると社会のために役立ちたいと思っておられる人の割合が約63%であるという報告がある。今後とも必要な方に必要な行政サービスは充実強化をしていただきたいがそれには健全な財政基盤が必要である。行政と住民一丸となって財政健全化に向けての意識の向上と事業の充実を願う。

※一般質問の内容については本人の責任において会議録を要約したものです。

一般質問



谷原 一安
たにはら かずやす

その他の質問

- ベンチ設置で歩行者に優しい街づくり
- 大和高田バイパスの未整備区間のルート変更などについて

水路転落による救急車搬送あいつぐ 安全対策の早急な実施を求め



- 問** 水路転落事故について市内の事故件数をたずねる。
- 答** 令和2年6月から12月31日までの7か月間で11大字13力所の溝または水路に関する救急事案があったとの報告を受けている。
- 問** 水路転落の救急搬送事故について消防署から定期的に報告が市にあるのか。
- 答** 事故の都度、あるいは、定期的に報告があるということはない。
- 問** 市道に沿っている側溝や用水路の施設管理者は誰か。
- 答** 市だ。ただし清掃や泥上げなどは区のほうでお願いさせていただいている。
- 谷原** 水路の転落事故に係わる損害賠償請求訴訟が全国でおこされている。過去に重大事故があった場所での事故については市の管理責任が問われている。
- 問** 通学路での水路転落事故はつかんでいるか。
- 答** ここ2年は重篤な事故はない。友人とふざけていて転落した事例がある。
- 谷原** 国道・県道の歩道には防護策が整備されている。ふざけていても転落しない安全な通学路にすべきだ。
- 問** まずは転落事故の実態把握のために消防署との連携を図り、ハード・ソフト両面での安全対策を実行していくべきではないか。
- 市長** 事故場所については関係機関に情報提供を求めてまいりたい。安全対策についてはしばらく研究し、やれることを検討したい。

災害から命を守るための 対策の強化について



一般質問



内野 悦子
うちの えつこ

その他の質問

- コロナワクチン接種について
- 女性の視点を生かした多様な意見の反映

- 問** 災害時に自分で避難が困難である高齢者や障がい者の方々を地域で守り、支援することを防災対策の基本に据える必要があると考えます。本市の避難行動要支援者の対象人数と災害時要援護者登録台帳の登録人数又今後の取組みについてお伺いします。
- 答** 3月3日現在、対象者、1,896人で災害時要援護者登録台帳に登録をされている人数561人、対象者総数に占める割合は約3割の状況、今後登録推進に努めていく。
- 問** 避難行動要支援者の個々の状況に応じた個別計画の作成と対策についてお伺いします。
- 答** 実効性あるものとするため平常時から地域の特性や一人一人の実情を踏まえ個別の支援計画の作成が望まれている。要支援者と避難支援者で避難方法など、具体的に打ち合わせを行い個別の支援計画を作成する。その際、福祉関係部署、民生児童委員や自主防災組織などとの連携協力体制は不可欠です。また避難の際、利用する福祉避難所を定める必要もあるため福祉避難所との調整・連携を図り順次進めて参りたい。
- 内野** 災害時に一人一人に合った個別支援計画を作成し、災害弱者に早急な対策を講じて頂きたい。また今後、福祉避難所への更なる対応も重ねてお願いします。

小学校の教育環境を良くするため 校区割を話し合う場の設置を



一般質問



吉村 始
よしむら はじめ

その他の質問

- ・コロナ下で生活に困っている方への支援について

吉村 2年前、市内5校の児童数と教育環境について質問したが、校区が隣の磐城小（児童数719人）新庄小（260人）新庄小が14人増、新庄北小が18人減、新庄小が9人増。

問 理科教室の数は？

答 新庄小が2教室。他の4校は各1教室。

吉村 理科教室を使えないときは、実験を行わず結果のみ教えることもある。

問 小学校の児童数は、多い順に新庄小↓磐城小↓忍海小↓當麻小↓新庄北小だ。反対に運動場が狭い順に新庄小↓磐城小↓當麻小↓新庄北小↓忍海小と、児童数が多い小学校が狭い。どの

学校の児童も葛城市民なのに教育環境に差があるのは仕方のないことなのか？

教育長 不均衡や不平等ではなく、各学校の特色だ。

吉村 教育委員会と同様、私も校区割は難しい問題と認識する。だからこそ、見直しが必要なきに拙速にならないようにすべきだ。教育環境も、現状の追認ではなく改善していくためには、校区割について議論する必要があると考える。

問 将来を見越して校区割のルールを広く話し合う場を設置すべきと考えるか？

市長 その時代や状況において校区は必ずしも固定されたものではないというのが、予算を配分する行政の立場としての考え方だ。

一般質問



梨本 洪珪
なしもと ひろき

その他の質問

- ・長期的視点に立って職員研修を実施しているかを問う

これからの街づくりはどうか？ 策定された計画と執行状況に矛盾



問 葛城市では、これまで計画策定に、どれだけ費用がかけてきたのか？

答 主なもので「第二次総合計画」が約908万円、「第二期総合戦略」が約365万、「公共施設マネジメント基本計画」が1,512万円である。

梨本 公共施設に関する計画は、基本情報の調査なども含めると、3年で約6,344万円が費やされている。これら計画の成果品が重要視されていないければ、問題である。

問 公共施設の規模の最適化に関する計画には、数値目標が出てこない。将来の街づくりを考えた場合、サービス保存の原則に基づいた数値目標が示されなければ

ば、財政計画が立てられないのでは？

答 平成27年度の計画策定時には、いまある公共施設を維持していく場合、投資可能な財源が不足するため、基本的には総量縮減の方針を記載した。しかし、市の人口は増加を続けており、学校施設等の統廃合が現状では困難という判断の下、具体的な数値目標の設定はしていない。

問 市長の所見を伺いたい。

市長 公約どおり5万人チャレンジを目指しており、市民第一の街づくりを推し進めていく。施設総量の最適化にも取り組んでいく。

梨本 市長の思いと計画を、一致させる作業が必要である。

※一般質問の内容については本人の責任において会議録を要約したものです。

一般質問



岡本 吉司
おかもと よしじ

・今回は1つの問題に
焦点をあてて、掘り
下げて質問

農地・水保全管理支払い交付金事業 加守地域保全向上委員会の疑義



問 「加守地域保全向上委員会」についての調査結果について

答 市議経営の店舗で購入した物品については、領収書の取り扱いがずさんでした。活動組織の総会が開かれていなかったことについては、役員会においての収支報告のみとなっていました。交付金残金の地元自治会への寄付の有無については、返金があったものの寄付を行ったことは事実です。また土地改良区への寄付についても寄付行為があった疑いがあると確認しています。それ以外に架空の業者とされる領収書については、住所の記載がなく収入印紙が貼られていないなど問題があります。聞き取りに

おいて架空であるかの判断はできませんでした。

岡本 加守地域保全向上委員会に平成24年から平成28年までの5年間で約663万円が補助され、支出の大半がシヨップ二上と中原建材である。また加守区に130万円、加守土地改良区に100万円の寄付をされた後、加守地元市議に返還されている。中原建材等の領収書には責任者等の記載がなく地元有志の方々が調査された結果、実在しないことが分かり住民訴訟を起こされ現在に至っている。聞き及んでいる。加守の問題であるが、葛城市の行政としての改善を願う立ち上げられたものと私は考えている。

一般質問



杉本 訓規
すぎもと くにのり

・今回は1つの問題に
焦点をあてて、掘り
下げて質問

今後の待機児童対策について問う コロナ禍の中、授業中の虫対策を！



問 待機児童対策として小規模保育の考え方は。

答 現在葛城市で待機が出ている年齢は全て0歳から2歳児なので、小規模保育所はとも有効な手段での一つである。

問 公立幼稚園を認定こども園にできないのか。

答 認定こども園は子育て世代の教育・保育ニーズを満たす施設である。定員いっぱいでの保育所をカバーする形で、定員に余裕のある幼稚園で子どもを預かることで待機児童の解消につなげていくことができる。また小規模保育所等の卒園後の受皿施設として連携することも可能となる。

問 待機児童対策室が設置されるが目標は。

答 もちろん待機児童ゼロ、解消を目指したい。

問 小・中学校はコロナ禍の中換気の為窓を開ける時間が増えてきている。虫など授業中に入らないように網戸等の対策が必要ではないか。

教育長 網戸をつけてほしいという要求が上がっていないので教育委員会も考えていない。

杉本 今から暖かくなるのでまだ要求ができていないだけ。危険な虫・匂いの強い虫等春に向けて増えてくる。私の耳にはすでに蚊にさされて困っている声を聴いている。要求が上がる前に予測できる問題は対応していくべきだ。しっかりと子どもたちの声を聞いて調査対応していただきたい。

市の無為無策のまま閉鎖に至る 県社会教育センターの活用提案



一般質問



奥本 佳史
おくもと よしふみ

・今回は1つの問題に
焦点をあてて、掘り
下げて質問

問 市は従前、県社会教育センターの活用を考えるとのことだったが、結局期限切れ閉鎖となる。対応が困難な理由に、①敷地と建物が県所有②市街化調整区域に位置③過大な財政負担の3点があると思うが、県との折衝はどうだったのか？

答 令和元年以降、関係部署が参画するプロジェクトチームを作って4回の会議を行い、県にも何度か相談に伺ったが提案に至らず。

問 市・県双方とも関係部署が多く、現状確認に終始したことが残念。地元区からも閉鎖後の環境や治安の悪化を懸念する声が出ており、先ごろ議長・県議と共に副知事を訪ね、閉鎖後の暫定措置として新型コロナナ

ワクチン接種会場に活用する提案を行ったが、これについて県からの回答は？

答 県から医療従事者の接種会場に使うとの回答があり、引き続き市の接種会場としての利用を打診中。

奥本 ひとまず無人化による環境や治安の悪化を回避できたが、この間に具体的な活用提案を行う必要がある。地方創生テレワーク交付金活用によるテレワーク拠点整備や企業誘致、リカレント教育拠点としての活用や、以前の一般質問で取り上げた道の駅を含むこのエリアにある交流人口の地域経済波及効果が年92億円という試算に基づき、パークPFI制度を活用した整備も検討いただきたい。

令和3年第2回臨時会（令和3年4月20日開催）議案等の本会議審議結果

| 議案等番号 | 件名 | 議決結果 |
|-------|---|--------|
| 承認第1号 | 専決処分の承認を求めることについて（葛城市税条例の一部を改正することについて） | 全会一致承認 |
| 承認第2号 | 専決処分の承認を求めることについて（令和2年度葛城市一般会計補正予算（第11号）について） | 賛成多数承認 |
| 議第41号 | 令和3年度葛城市一般会計補正予算（第1号）の議決について | 全会一致可決 |

承認第1号 法改正に伴い所要の改正が必要となったため、本年3月31日付けで専決処分を行ったもの。おもな改正内容は、軽自動車税の車体課税の延長及び見直しと固定資産税の土地の負担調整措置。

承認第2号 **P7** **議第41号** **P7**

令和3年第2回臨時会議案等に対する各議員の賛否の状況

賛否の分かれた案件を記載しています。そのほかについては全会一致で可決、承認されました。

| 議案等番号 | 件名 | 議席番号 氏名 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
|-------|---|------------|------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|----|----|-------|
| | | | 議決結果 | 杉本 訓規 | 梨本 洪珪 | 吉村 始 | 奥本 佳史 | 松林 謙司 | 谷原 一安 | 内野 悦子 | 川村 優子 | 増田 順弘 | 岡本 吉司 | 西井 覚 | 欠員 | 欠員 | 下村 正樹 |
| 承認第2号 | 専決処分の承認を求めることについて（令和2年度葛城市一般会計補正予算（第11号）について） | 承認 | ● | ○ | ○ | ● | ○ | ● | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | - | - | ○ | 議長 |

○：賛成 ●：反対 ※議長は表決に加わりません

※一般質問の内容については本人の責任において会議録を要約したものです。

磐城幼稚園新園舎を視察

かねてより建て替え工事が進んでいた磐城幼稚園の新園舎が完成し、4月2日に視察を行いました。

全体が平屋となる建物は、高い天井で解放感あるリズム室や、園舎の外廊下が見渡せる職員室など、動線の工夫が見られます。議員からは、3月議会審議で懸念のあったグラウンドの水はけについて質問が出ていました。

消防団新屯所を内覧

順次建て替えの進む消防団屯所5箇所（疋田・當麻・忍海・新庄・南今市）の内覧が2月14日と3月13日にありました。

真新しい屯所は、大型車両に対応し、停電の際でも素早く開けられるシャッターを備えた車庫や、電動式の消防ホース乾燥塔など、消防団の意向を汲んだ設計となっていました。



偽証罪告発の結果について

「旧町時代における未処理金調査特別委員会（100条委員会）」の証人尋問において、宣誓したにもかかわらず虚偽の証言（いつわり、嘘を言うこと）を行ったとして、議会で議決し、令和2年10月13日付で、奈良地方検察庁に岡本吉司氏を告発しました。

その告発について、令和3年2月17日付で、奈良地方検察庁から葛城市議会議長宛に、不起訴処分とする通知がありました。

議会だより編集委員会

◎吉村 始 ○谷原 一安
杉本 訓規 梨本 洪珪
奥本 佳史 松林 謙司
川村 優子 増田 順弘
◎委員長○副委員長、議席順

◆次号議会だより（令和3年9月1日発行予定）は、6月定例会の概要などをお知らせします。

編集後記

市民の皆さんから見て市議会はどのように映っているのでしょうか。というよりどれだけの市民の方々が議会に関心を持っていたかというかが問題です。議会での議論は市民に関係することばかりです。このような身近な課題に対して各議員が熱心に議論されている模様は必見です。

しかし過去に実施した調査では皆さんの関心はそんなに多くありません。もっと多くの方々に議会を身近に感じていただくためにこれまでから数々の取組をしてまいりました。例えば議会の様子をパソコンやスマホでいつでも見ることでできるインターネット録画配信や議会だよりのリニョリアルなど他市に比べて充実していると思うのですがまだまだ改善が必要です。皆さんからのご意見も頂戴しながら更なる改革に努めます。

（増）